

病棟名：集中治療室（ICU）



病床数：8床

スタッフ人数：看護師長 1 名・副看護師長 2 名・看護師 30 名・アシスタント 1 名
男性看護師 11 名

部署の雰囲気：

ICU は全身状態の悪い重症患者や侵襲の大きい手術をした患者が入室しています。昼夜を問わず、緊急を要する場面や、緊迫した状況の中で、冷静な判断と的確な看護が必要な部署です。

また、社会復帰を見据えた QOL や自立生活への回復を目標に、患者に寄り添った看護を提供しています。

医師と看護師間の連携もよく、急変時はチームワークを活かし、状態の変化を予測し、悪化させない看護を実践しています。

時には優しさを持って厳しく指導をし合い、緊迫した中にもお互い協力し質の高い看護が提供できるように日々励んでいます。

自慢できること：

Closed ICU であるため、看護師と麻酔科医が 24 時間在中しています。

看護を提供する中でわからないこと、もっと知りたいことを医師や先輩看護師にすぐに相談ができる環境が強みです。冷静かつ敏速に動き、処置や業務もテキパキとこなせ、どんな重症な患者が入室しても対応できるスタッフが揃っています。

ICU は特殊な環境だからこそ、患者や家族が話しかけやすい雰囲気をつくっています。看護へのこだわり、しっかりとした看護観をもち、楽しく仕事をしています。

スタッフからのメッセージ：

地域の基幹病院として、様々な疾患に対する全身管理を実践しながら、幅広い看護を学ぶことができます。

三次救急の ICU での看護は、人工呼吸器、IABP、PCPS、ECMO、CHDF など一般病棟では経験ができない機器もあり、とても広く深く学べる人気のある部署です。

他職種とも連携し、お互いの専門性を活かしながら働いています。是非一緒に学び、看護のやりがいを実感していきましょう^^

師長(管理者)からのメッセージ： 東山 直美

モットー・大事にしていること： なんとかなる！ 先ずはやってみよう！

当院の ICU は Closed ICU という専従の集中治療専門医が中心となり、主治医とともに患者さんの治療と管理を行っています。

ICU のビジョンは、「患者の命を守り、患者・家族が笑顔になれる看護のプロフェッショナルとなる」としています。

最先端医療機器を使つての治療が行われ、看護はその治療補助、絶え間ないモニタリングを通してアセスメントし異常の早期発見につとめ、看護ケアを提供しています。

さらに、治療環境の中で患者の尊厳が常に守られるよう、看護間で共に語り合うことを大事にしています。また、家族に対してはその心理状態を推測して、意図的に関わることを意識しています。

患者のケアはもちろん、それを取り巻く家族への説明やサポートは代理意思決定支援の基礎として重要と考えています。

新型コロナウイルス流行のため、当院では面会全面禁止となっています。

急な病気や怪我で入院した大切な家族(患者)さんを思うご家族の気持ちに寄り添うことができるよう、日々のカンファレンスを通し家族看護を検討し提供しています。

重篤な患者さんを担当するためストレスフルな毎日ですが、患者さんの将来を見据え、日 1 日良くなるために看護師として、医療チームとして何ができるか考えながらケアを提供できます。1 人前になるためには時間はかかりますが、専門性が高く、学びの多い部署です。

明るく、楽しい、結束力のあるスタッフが皆さんと一緒に働けることを心待ちにしています。

一緒に学び、一緒に育ちましょう。

